

授業において子供とどう向き合うか...教材をどうとらえるのか...  
ベテランの教師でも悩み続けることであります。ルーキーイヤーの  
教師であればなおさらのことです。ベテランもルーキーも、同じ志  
をもっているのなら立場は一緒です。そこに立ち向かうための方法、  
それが研究授業です。ここに新しくその場を立ち上げます。

練馬の地で、共に議論しましょう。

# 第1回 練馬で算数語る会

～ 活動の「愉しさ」を追究する ～

日時：平成29年6月24日（土）

13:00～16:40

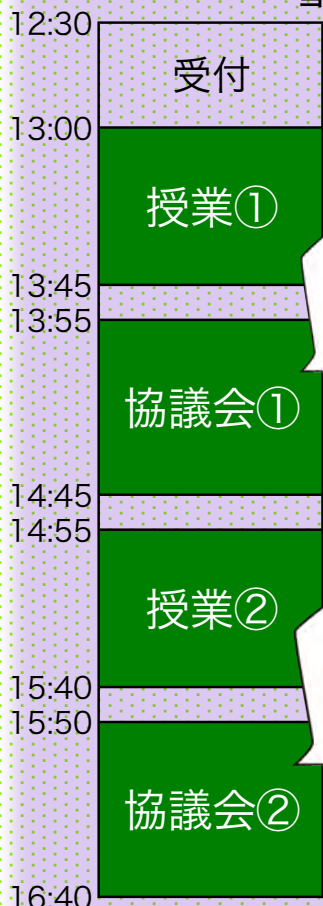
場所：東京学芸大学附属大泉小学校

参加費：参加費は頂きません。頂くのはみなさんのご意見のみです。

申込み：メールにてお申し込みください。

[ohizumi\\_sansu@yahoo.co.jp](mailto:ohizumi_sansu@yahoo.co.jp)

①お名前 ②ご所属 ③連絡先メールアドレス ④黒澤先生に話題に挙げてほしいこと（もしあれば）をお知らせください。  
当日受付もしておりますが、資料準備の都合上、事前にお申し込みいただくと助かります。



協議会  
は  
CCDD  
が

たくさん  
の  
意見  
を  
交換  
し  
たい

**授業① 第3学年「計算のきまり」**  
 授業者：田代 勝（東京学芸大学附属大泉小学校）  
 児童：東京学芸大学附属大泉小学校3年生  
 協議会指定討論者 榎原 裕仁（杉並区立大宮小学校）  
 佐々木千穂（練馬区立光が丘夏の雲小学校）

**授業② 第4学年「計算のきまり」**  
 授業者：堀 壮志（練馬区立富士見台小学校）  
 児童：東京学芸大学附属大泉小学校4年生  
 協議会指定討論者 酒井 俊太郎（練馬区立開進第三小学校）  
 宮澤 大陸（東京学芸大学附属大泉小学校）

2本の授業はどちらも「式指導」  
 式を**読**むこと、式に**表**すこと、式を**操**作することを通して  
 活動の**愉**しさを探っていきます。

練算会の協議会は Discussion Debate だけではありません。  
 Conference(意見交換)も Consult(相談)も、何でもあります。  
 CCDD には立教大学の黒澤俊二先生も参加。  
 煮え切らないときはいつものツイート？が…

